

## 「新宿小学校の過大規模校化に伴う給食室改修工事期間中の対応」説明会 質疑応答要旨(確定版)

- 1 開催日時 平成25年7月13日(土) 10時00分～11時30分
- 2 場 所 新宿小学校 体育館
- 3 参加者 新宿小学校 4名 沼倉校長、横山教頭、山崎教頭、花澤教務主任  
教育委員会 5名 企画課 池田統括管理主事 小口主査 望月主査補  
学校施設課 山下建設係長  
保健体育課 伊藤給食担当課長
- 保 護 者 38名

### 4 質疑応答の概要 Q:質問・意見、A:回答(課・学校)

#### ※ 給食室の改修工事関係について

Q 児童の動線について、教えてほしい。

A 工事車両は「正門」と給食室前の「給食門」、増築校舎脇の「東門」が動線になるため、「給食門」から道沿いに移動した交差点の信号機の近い所に、児童が入れるように「通用門」を新たに設置する。体育館脇の「西門」と保育所脇の「南門」は今までどおり利用できる。

Q 体育の授業時間において、工事による砂埃や大きな音は大丈夫か。

A 新たにできたグラウンドの工事区画エリアは、作業をする場所ではないので、その心配はない。現場事務所等を設置し、作業員の車両の置き場などになる。朝登校時間前に入った車両が夕方出ていくことになる。ただし、こどもルームの前を通ることになるので、朝から晩まで交通誘導員を配置する。

Q 子どもルームに通っている児童に対して、夏休み中の安全はどうなるのか。

A 本格的な工事はお盆明けから始まるので、その前は通常どおりとなる。工事開始後は、新たに設置する「通用門」が利用でき、工事車両の動線部分には必ず交通誘導員がついて安全を確保する。工事エリアには児童は入れない。

Q 工事業者は決まっているのか。工事終了時期と給食の開始時期はいつか。

A 7月5日に宮内建設が落札したので、これから契約する段階にある。当初の予定と変わってしまい、夏休み中の解体工事ができなくなってしまったので、学校が始まってからの工事で大きな音を出さないように小型の解体装置を使用する。そのため、工期が延びて、工事終了が3月上旬と考えている。すぐに使えるわけではなく、試運転が必要になるので、給食の再開が26年4月の予定となる。

Q 工期が延びる場合もあるか。

A 事故が起きるなど、よほどのことがない限りは工事が延長することはないと考えている。

Q 工期が短縮される場合はあるか。5年生と6年生が給食を食べる機会が最後になってしまうので、短縮できないか考えてほしい。

A 工程表はまだ示されていないが、解体工事が夏休み中にできないことで、工事は3月まではかかってしまう。25年度中の給食再開は難しいと考えている。防音シートを2階まで設置するなど、音の影響がでないようにできるだけ工夫するが、工期の短縮は難しい。

Q 工事業者との契約が破談になることはあるのか。

A 業者に欠陥事項あれば、そのような場合もあるが、今のところそのような情報は入っていない。宮内建設は実績もあるので、その心配はないと考えている。

※ 給食（お弁当）対応について

Q お弁当の日には「朝の登校時間をずらす」という話があったと思うが、どうなるのか。

A 朝の登校時間は今まで通りとする。

Q パンの量は低学年と高学年で同じか。

A 現在の給食は、1・2年用、3・4年用、5・6年用の3種類の量となっているが、今回はすべて3・4年用の量（40g）に合わせる。給食門が使えなくなり、登校後に正門からパンを搬入することから生じる時間的な問題、人的な問題、給食室が使えないスペース的な問題等を考慮した。金額も月1400円で、全学年同じになる。

Q 弁当を忘れた場合は、牛乳だけの日は学校が給食を準備してくれるとのことだが、金額はどの程度か。あとから請求されるのか。

A 忘れがないようお願いしたい。ただし、忘れてしまった場合、子どもたちには午後の授業もあるので、学校でなんとか確保を行っていく。実際にはアレルギー対応を考え、基本はおにぎりを買って用意することを考えている。大量に確保することは難しいため、緊急事態の対応と考えている。実費は後日請求する。

Q デザートはどの程度まで持たせてよいか。

A 要冷蔵、要冷凍のものは保管できないのでご遠慮いただきたい。常温で保存可能なものであれば、家庭の判断にお任せする。

Q お弁当を作ったが、子どもが持っていきのを忘れた場合は、いつ、どのように連絡すればよいか。どのようにお弁当を持参すればよいか。

A 学校では子どもたちに朝、お弁当を持参したかどうかを確認し、忘れた場合は学校から家庭へ連絡する。また、事前にわかっている場合は、連絡帳などを利用して担任に連絡いただければと思う。その後、持参してもらえる場合は、事務室で一括して預からせていただく。

Q お弁当を保冷ケースに入れるときは、弁当袋ごと入れるのか。また弁当箱を袋から出して入れるのか。どのような弁当袋にすればよいか。

A 朝の時間にお弁当を回収する流れを考えると、弁当袋ごとそのままケースに入れて、保冷剤を入れることになる。弁当袋は学校で統一したものをお願いするというのは難しいので、家庭の判断にお任せする。

Q 弁当袋の大きさは決めた方がよいか。

A 規定はない。保冷ケースは、透明で持ち運びが便利なものを各学級複数用意することを考えている。

Q 弁当の保管方法については、保健所から指導は受けているのか。

A まだ指導を受けていないので、すぐに確認する。（※7月17日に保健体育課が保健所に確認済）

Q 弁当を持っていくことになると、荷物がとても多くなるのが心配される。学校に置いておける荷物を増やしてほしい。

A 現在でも大きな荷物をもって登下校する児童がいることは認識している。安全上、心配な面もあるため、具体的にどうするか、検討させていただく。

Q 4年生がいる増築校舎はクーラーが入っている。お弁当は教室で保管されることになるのか。

A 4年生と3年1組、3年2組の増築教室はエアコンがついているので、配膳台の上に置いて学級で保管することを考えている。

Q 保護者向けに、お弁当に関する手紙を配布してほしい。

A 説明会の内容を含めて、来週はやくに全校に配付する。

Q 冬場の給食についても、今後、学校便りなどを通じて方針を示してほしい。

A 改めて検討してお知らせする。

※その他

Q 説明会の議事要旨がHPで公開されているが、父兄みんなで情報を共有するために、学校からも紙で配布してほしい。

A HPにアップした後に、学校から紙ベースで配布する。